

# カメムシのこと どれくらい知ってる？



今年<sup>ことし</sup>はカメムシがたくさん発生<sup>はっせい</sup>して、テレビや新聞<sup>しんぶん</sup>のニュースでも取り上げられました。神戸<sup>こうべ</sup>でも緑<sup>みどりいろ</sup>色の小さなカメムシである「ツヤアオカメムシ」を多く<sup>おお</sup>目撃<sup>もくげき</sup>しています。なぜ今年<sup>ことし</sup>はこんなに多くのカメムシが街中<sup>まちなか</sup>に出現<sup>しゅつげん</sup>したのでしょうか。



▲かべにくつつくツヤアオカメムシ

## カメムシの食べ物<sup>たもの</sup>がたくさんあった？

カメムシが食べているものはカメムシの種類<sup>しゅるい</sup>によって違<sup>ちが</sup>いますが、ツヤアオカメムシは「スギ」や「ヒノキ」等の針葉樹<sup>しんようじゆ</sup>の実<sup>み</sup>を食<sup>た</sup>べて大きくなりま<sup>お</sup>す。今年<sup>ことし</sup>は春<sup>はる</sup>にスギ花粉<sup>かふん</sup>が多く<sup>おお</sup>発生<sup>はっせい</sup>していたように、例年<sup>れいねん</sup>よりも条件<sup>じょうけん</sup>が良<sup>よ</sup>く、木<sup>き</sup>の実<sup>み</sup>がたくさんついでいた<sup>あ</sup>りました。そういった、カメムシのエサ<sup>えさ</sup>がたくさんあ<sup>た</sup>ったことが、大量<sup>たいりょう</sup>発生<sup>はっせい</sup>の原因<sup>げんいん</sup>の1つかもし<sup>くわ</sup>れませんが、詳<sup>くわ</sup>しいことはまだわ<sup>わ</sup>かっていないよう<sup>よう</sup>です。



▲針葉樹<sup>しんようじゆ</sup>の実<sup>み</sup> (写真はメタセコイア)



カメムシはまだ謎だらけ

## カメムシは光<sup>ひかり</sup>によせられてきた？



一部<sup>いちぶ</sup>を除<sup>のぞ</sup>いて昆虫<sup>こんちゆう</sup>には光<sup>ひかり</sup>に集<sup>あつ</sup>まる性質<sup>せいしつ</sup>があり、カメムシもそう<sup>す</sup>です。山林<sup>さんりん</sup>で成長<sup>せいちよう</sup>したカメムシが、大き<sup>おお</sup>くなって街中<sup>まちなか</sup>の光<sup>ひかり</sup>に集<sup>あつ</sup>まってきた可能性<sup>かのうせい</sup>があります。夜<sup>よる</sup>に家<sup>いえ</sup>の窓<sup>まど</sup>を開<sup>あ</sup>けると、外<sup>そと</sup>に光<sup>ひかり</sup>が漏<sup>も</sup>れて、家<sup>いえ</sup>の中<sup>なか</sup>にカメムシが入<sup>はい</sup>ってきてしまうため、窓<sup>まど</sup>はしっか<sup>と</sup>り閉<sup>と</sup>じておきま<sup>ま</sup>しょう。

## カメムシは暖<sup>あたた</sup>かい場所<sup>ばしょ</sup>が好き<sup>す</sup>

秋<sup>あき</sup>から冬<sup>ふゆ</sup>にかけて、カメムシは越冬<sup>えつとう</sup>するために暖<sup>あたた</sup>かいところを探<sup>さが</sup>して飛<sup>と</sup>び回<sup>まわ</sup>ります。よく洗濯物<sup>せんたくもの</sup>にくっついてしま<sup>あ</sup>うのも、洗濯物<sup>せんたくもの</sup>に日<sup>ひ</sup>の光<sup>ひかり</sup>があ<sup>あ</sup>たって、暖<sup>あたた</sup>かくな<sup>な</sup>っているからと考<sup>かんが</sup>えられていま<sup>ま</sup>す。どうして<sup>どう</sup>しても洗濯物<sup>せんたくもの</sup>にくっつくカメムシが気<sup>き</sup>になる場合<sup>ばあい</sup>は、部屋<sup>へ</sup>干<sup>や</sup>しにして対<sup>たい</sup>策<sup>さく</sup>しま<sup>ま</sup>しょう。



## ※もしカメムシが家<sup>いえ</sup>に入<sup>はい</sup>ってきたら

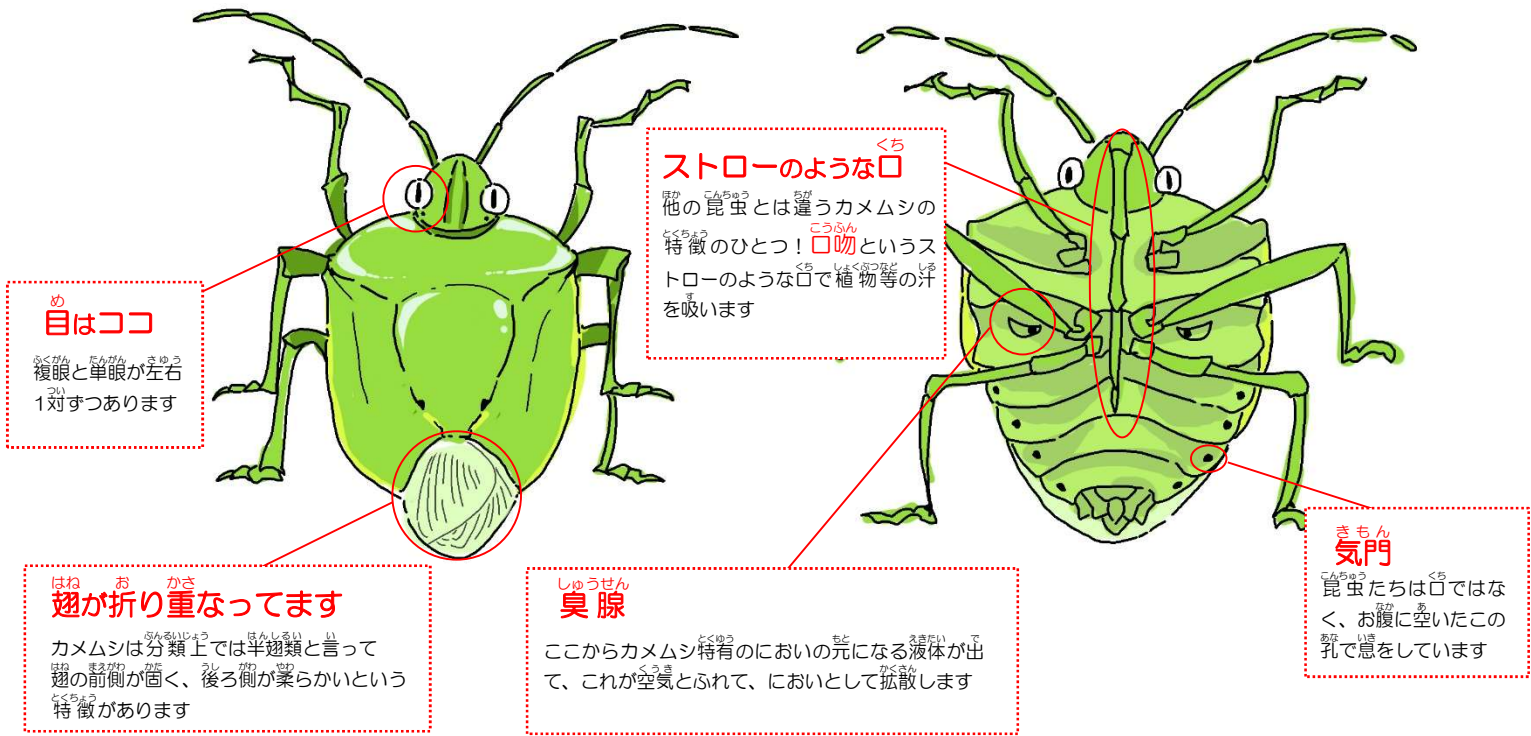
底<sup>そこ</sup>を切<sup>き</sup>ったペットボトルでカメムシの下<sup>した</sup>からゆっくりあてると、カメムシがポロっと落<sup>お</sup>ちてくるので、簡単<sup>かんたん</sup>につか捕<sup>つか</sup>まえることができます。嫌<sup>いや</sup>な臭<sup>にお</sup>いも出<sup>で</sup>ないので、ぜひため試<sup>ため</sup>してみてください。



カッターナイフで手を切らないように気を付けてね

捕獲<sup>とくわく</sup>したカメムシは外<sup>そと</sup>に逃<sup>にげ</sup>がしてあげよう

# からだ しょうかい カメムシの体のつくりを紹介



**め 目はココ**  
複眼と単眼が左右1対ずつあります

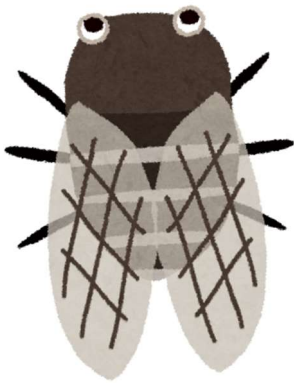
**ストローのような口**  
他の昆虫とは違うカメムシの特徴のひとつ！口吻というストローのような口で植物等の汁を吸います

**はね お かさ 翅が折り重なってます**  
カメムシは分類上では半翅類と言って翅の前側が固く、後ろ側が柔らかいという特徴があります

**しゅうせん 臭腺**  
ここからカメムシ特有のにおいの元になる液体が出て、これが空気とふれて、においとして拡散します

**きもん 気門**  
昆虫たちは口ではなく、お腹に空いたこの孔で息をしています

## じつ わたし なかま 実は私たちカメムシの仲間です



**セミ**

カメムシ目ヨコバイ亜科セミ科



**タガメ**

カメムシ目コオイムシ科タガメ亜科



**アメンボ**

カメムシ目アメンボ科

アクティブ・レンジャーを出前授業に呼んでみませんか？

この記事を書いた兵庫県南部・瀬戸内海側にある神戸自然保護官事務所の中村（なかむら）です。自然の中で遊べる出前授業も行っています。

↓↓興味のある方は、お気軽に下記までご相談ください↓↓

環境省 神戸自然保護官事務所 TEL:078-331-1146 FAX:078-331-1148

竹野自然保護官事務所 TEL:0796-47-0236 FAX:0796-47-0249

